

新潟市秋葉区体育施設指定管理者申請者評価会議

プレゼンテーション（非公募） 議事録

日 時：平成 30 年 10 月 17 日（水曜）午後 1 時から午後 4 時 35 分

会 場：秋葉区役所 3 階ミーティングルーム、6 階ホール

出席者：評価委員 小林 日出至郎、佐々木 美佳子、徳永 良雄、丸山 正壽

秋葉区役所地域総務課 小野課長、山本補佐（司会）、
奥村主幹、井本主査、佐藤主事

1 小須戸運動広場

●山の手コミュニティ協議会 公開プレゼンテーション（省略）

●山の手コミュニティ協議会 質疑応答

司 会 続きまして、質疑応答に入ります。ただいまの説明につきまして、ご質問ございましたら、お願いいたします。

小林委員 地域における体育スポーツ施設の 5 年間の大事なポイントといったところを教えていただいたかと思っております。そういう中で、恐らく今のプレゼンテーションを聞いていると、地域の住民の方からの意見、きっとアンケート等で把握された内容でもって、トイレのほうの気持ちのよい利用であるとか、更衣室の対応であるとか、そういったことがきっと出てきたのだらうと思っていました。さらに今後、問い合わせ、苦情の把握という点でいうと、過去の 5 年間の把握の中でアンケートを工夫して、それを把握しながら協議会でもって互いに共有し、必要に応じては市、もしくは区のほうへ連絡するという流れになっているかと思うのですが、今後、さらに利用者のそういうものをとらえる場合には、特にネットというのでしょうか。そういうものの機器など、社会の中でいろいろな機能を果たしているかと思うのですが、そういうことでなくてもいいのですが、今後どのような形で、さらに利用者の

声を把握するようなアイデアなり工夫なりがあるかどうかという点について、お聞かせ願えればと思います。

山の手コミ協 アイデアというより、いつでもスタッフの皆さんに声をかけてもらうように、そういう空気を作っておりますけれども、場合によっては誤解を招くことなので、できるだけ文書でお願いすることにしております。もちろん口頭でも聞きますけれども、文書であれば回答も原文に沿って回答できる。そうするとスタッフが受けたものが、私どもに来るときに、思いが違った回答ではうまくないので、大変不便だけれども文書で、その辺は利用者にご説明しているところでもあります。

小林委員 どうもありがとうございました。

司 会 ほかにございますでしょうか。

徳永委員 住民バスの話なのですけれども、どこからどこを走っているのか、有料かどうかお聞かせ願います。

山の手コミ協 今、私どもでは、秋葉区で初めての取組みですけれども、住民バスは予算の関係で、山の手地域のいわゆる矢代田小学校区の範囲であります。もちろん外部の人からも利用してもらおうのですけれども、地元の方からも、ぜひ立派な施設なので利用していただけるように、このバスは今まで区バスや新潟交通の入らない奥のほうにまで入ることによって、ぜひ高齢者の方も利用してもらって、健康増進につながっていただければということで、初めての取組みですけれども、まだ半年ですので、その成果についてはまだご報告するところまでいっておりません。大変申し訳ありません。

徳永委員 利用料はどうですか。

山の手コミ協 大人が200円、中学生は100円、子供100円ということで、今、実施しているところでもあります。

徳永委員 定額ですね。

山の手コミ協 定額です。どこから乗っても。ただ、特徴的なところが、どこで手を挙げても乗られる、どこで手を挙げても降りられるという方法を皆さんの声を取り入れながら社会実験を行っております。

丸山委員 説明ありがとうございます。先般、私らが山の手コミュニティ協議会のところの施設へ見学に行きまして、大変苦勞されている様子がよく分かったし、相当利用されていることも分かったのですが、テニスコートと野球場を利用している、他地区から利用しているという話も聞いていたものですから、そ

の使用料というものを取っているかどうかは1点。

2点目ですが、雑収入でしょうか、収入のところでは恐らくそれを計上されているのだと思います。具体的に言うと、生涯学習のところでは、これを見ますとレクダンスやまち歩きウォークなどいろいろやられているわけです。一生懸命やられているのですが、そこに予算が配当されております。支出がありますよね。独自活動で野球場を使ったり、テニスコートを使ったり、恐らくゲートボール関係は割と利用できると思うのですが、そういうコミュニティ協議会と一緒にやって独自活動をやっておられるのかどうか、予算の関係と2点お聞かせ願いたいのです。

山の手コミ協 ありがとうございます。それにつきましては、収入に関しては、そこだけ市のほうに翌日納入となっていて、私どもの収入には反映されない形になっております。私どもは、年間の計画だけちょうど管理しております。独自事業は、地元の小学校などのマラソン大会や見学などといったもので利用しております。テニスコートの利用に関しては、新潟市であろうと、隣の田上町であろうと、一応、定額でちょうどしております。ただし、一般利用、学校利用などによって減免措置がございます。

丸山委員 ここで非常によく出ておりますスリッパ卓球大会など新聞等に掲載されまして、非常に一生懸命やっているのだなというような、地域の皆さんと協力してやっているのだなということが非常に分かっておりますが、その支出がこの予算で大変ではないかという感じがしますが、例えば、レクダンスの講習会やまち歩きウォークやスリッパ卓球がありますよね。こういうものについての参加費というのは取られているのですか。負担させているわけですか。そこを1点お聞かせください。

山の手コミ協 レクダンスといったものに関しては参加費をいただいた中で運営しておりますが、その中には、補助金等も利用させていただいております。

佐々木委員 先ほど、クーラーがないというお話があったのですけれども、夏季の運営にあたり、やはり熱中症が今年も大変心配されたのですけれども、日陰ですとか、何か熱中症対策等が取られているかということが一つと、地域住民がコミュニティが運営することによって、具体的に寄り合うような、利用者数を2パーセントずつアップしていくということをふまえて、今後、取り組みたいこととか、何か自主事業でやっていきたいというのはありますでしょうか。

山の手コミ協 ありがとうございます。クーラーがないというのは更衣室。テニス、野球場これに関しては屋外ですし、問題は、テニスコートは非常に日当たり、風通しがよくて、要望としては確かに日よけという要望がございます。要望がございますが、施設の構造上、設置が難しいスペースなのです。広くシートをネットに貼りつけるとか、一応、そういう形でしっかりと対応できない状態になっております。

今後、2パーセントずつ伸ばす。ただ黙っていても伸びるわけではないので、利用料金のほうは、5か年計画の今年度で一応、全市統一されまして、今後は同じ料金でいきますので、あとは私どものほうでテニス教室やいろいろな策を打っていかない限りは、今のまま伸びていくわけなので、少年野球とか子供たちが減っていますので、そういうところも一応、取り組んでいきたいと思っております。

山の手コミ協 若干補足しますけれども、今、この画面は、実は子供たち、こんな立派な野球場、テニスコートがあるのをPRするために、実は山の手コミュニティ協議会が8月の第1土曜日、2,000名以上の来場者が来るふれあい夏まつりがあるのです。同じ日にこういった自主事業をすると2,000名以上の方から見てもらえるということで、そういった工夫も取り組んでいるところでございます。

佐々木委員 大変すばらしいと思います。ありがとうございました。

司 会 間もなく時間となりますので、次が最後の質問とさせていただきます。どなたかほかにごございますでしょうか。

小林委員 利用者にとってトイレの利用というのは非常に気になるところなのですが、この体育施設のトイレの清掃はどのような形で対応しているのでしょうか。

山の手コミ協 管理人が毎日一回必ず、管理棟のところにある先ほどのトイレと野球場の横にどなたでも、散歩のときにも使えるトイレがございます。両方を毎日、一応、トイレ清掃をやるようにしております。市の協力がございまして、両方とも和式しかなかったのですけれども、洋式を改良していただきまして、和洋両方ともございますので使いやすくなったかと思っておりますので、以上でございます。

小林委員 どうもありがとうございました。

司 会 以上で質疑応答を終了いたします。ありがとうございました。提案者の方は、ご退席ください。

2 市之瀬運動広場

●荻川コミュニティ振興協議会 公開プレゼンテーション（省略）

●荻川コミュニティ振興協議会 質疑応答

司 会 続きます、質疑応答に入ります。ただいまの説明につきまして、ご質問がありましたらお願いいたします。

小林委員 体育スポーツ施設の活用ということでお話しいただきまして、どうもありがとうございました。印象に残ることとしては、スポーツ関係以外の活動のほうでも広い空間を活かしながら、地域住民の方々のつながりや活性化でしょうか。そういったところでこの体育スポーツ施設が活かされているというところについては聞いていて、いいなと率直に思いました。今、いろいろなご説明があったわけですが、安全管理の対策、緊急時の対応ということで、このことについてもいろいろなことについて、具体的な例はなかったのですが、熱中症とか、そういう事態に対しても備えているのだなということが読み取れるような発表だったと思うのですが、その中で過去5年間の中で、こういう危険な事案というのでしょうか。安全上の問題点が発生して、そしてそれに対して対応したことはしたと思うのですが、そういう対応の中でよかったこと、反省点ということがあろうかと思うのですが、反省点のところ今後、さらに5年間対応するにあたって課題となっているところをどのような形で考えているかというところがありましたら、お聞かせできればと思います。

荻川コミ協 まず夏場の熱中症に関して注意喚起のポスターを貼らせていただいております、万が一熱中症だったときにどういう対応をするのかというようなフローチャートは、グラウンドがA面、B面あるのですけれども、両方に貼りつけておいて、夏場、注意喚起をしたという事例があります。あとは特に事故やそういったことはないのですが、今年の5月ごろだったと思いますけれども、野球でマウンドを使っていて、マウンドの土があまりよくなくて、投げたら後で肘が痛くなったという事例があり、それを聞いて黒土を購入しまして、マウンドを直したという事例があります。

今後、こういったところは、遠隔地で通常、人がおりませんので、なかなか

か目が行き届かないというところはあるのですけれども、巡回などといったことをこれからもなるべく回数を増やすとか、そういったことをして安全確保できるようになればいいなと思っております。

小林委員 どうもありがとうございました。

司 会 ほかにございますでしょうか。

丸山委員 2点お聞かせ願いたいのですが、利用状況を見ますと、ソフトボール大会が1回行われ、そのほかに施設を使っているのはどういうものがあるのかどうかが質問の一つ目です。

二つ目は、スポーツ団体の新たな事業ということで、ここに新しく出てきたわけですが、具体的にどういうものを想定しているのか、あるいは予定があるのか。その2点をお聞かせ願います。

荻川コミ協 まず最初の質問の市之瀬運動広場を使った行事についてですが、残念ながら年1回のソフトボール大会だけです。通常は、いろいろな各種団体の方が野球やサッカーをほぼ土日はいっぱい状態で使っていただいております。

今後の取組みといたしますか、予算の関係ですけれども、今、いろいろところでロコミで平日使っていただけるようなことをお願いしております、先ほどもありましたけれども、グラウンドゴルフなどのチームなども新たに今回、利用していただいたところです。あとはラグビーの教室をやらないかということで、少しお話があったのですけれども、今後話が具体的にできて、平日なりの教室が実現できたらいいなと思っております。

丸山委員 関連してですが、秋葉区に今、体育協会でもラグビー協会というのがあるのです。たしか小須戸の河川敷か何かで子供たちが活動しているようなのですけれども、せっかくあるので、特に荻川出身で、世界選手権代表選手の稲垣啓太君ですが、そういう人たちからも、やはり荻川地区の大いに宣伝になるのではないかという感じがするわけです。例えば稲垣君を呼んで、そういう活動が市之瀬運動広場でできるものかどうか。そういうことも今後、5年間といわず、2020年にオリンピックが来るわけですので、来年はラグビーのワールドカップが行われるわけで、そのような選手、有名な方を呼んでやるようなイベントを考えられているかどうか、もしあったらお聞かせください。

荻川コミ協 具体的にそういった方を呼んでという計画等はまだまだありませんけれども、そういうことができたらいいなと思っております。

丸山委員 ありがとうございました。

司 会 ほかにございますでしょうか。

徳永委員 平成 23 年にこの運動広場は廃棄物の処理場を埋めたということなのですが、もう 7 年はたっていますが、何か支障があるとか、そういうことはありませんか。そういう検査等もやっておられるか聞かせてもらいたいと。

荻川コミ協 今までで処分場だったことが影響するような特に問題があるということはありませんでした。

徳永委員 検査は、安心してその必要もないということであればけっこうです。

荻川コミ協 水質検査を定期的に行っておりまして、問題がないので、今は下水のほうに流すことができているということです。

徳永委員 ありがとうございます。

佐々木委員 コミ協運営ということで、非常にたくさんの自主事業をやっているんですけど、広報やホームページ等で今、さらなる平日のスポーツ振興会等を通じて、定期的にご利用してもらえる団体を募集中ということなのですが、年間 5 パーセントアップで、これから 5 年間で 25 パーセントアップを望んでいるのですが、何か具体的なこれから例えば、平日向けの教室をやるだとかというご意見はございますでしょうか。

荻川コミ協 具体的にどういう団体でということではまだないのですが、さまざまところへ声をかけて、可能な団体を今、呼びかけております。小さなグループなどでも、たまに来ていたりするチームもあるので、その辺にも声をかけて、ぜひたくさんの方に来ていただいて、できれば予約システムを使って、きちんと予約して来ていただくように、いろいろお願いをしているところです。

佐々木委員 区外の方も利用してもよろしいでしょうか。

荻川コミ協 もちろん大丈夫です。

佐々木委員 ありがとうございます

司 会 ほかにございますでしょうか。特によろしいですか。

特にご質問がないようでしたら、以上で質疑応答を終了させていただきます。ありがとうございました。それでは、提案者の方、ご退席ください。